

# 「の～りんの小窓」

## 第10枠『森を歩く・ヤマジノホトトギス』

尾鷲農林水産商工環境事務所の「の～りんの小窓」によるこそ。  
このコーナーでは、紀北町・尾鷲市内の出来事や情景などを紹介しています。



今回は、熊野古道の馬越峠道から天狗倉山道にかけて咲いていた「ヤマジノホトトギス」(ユリ科ホトトギス属)を紹介します。

ヤマジノホトトギスは、紫色の斑点が野鳥ホトトギスの斑に似ていることから命名されました。8～10月に山地で咲き、葉にも濃い緑色の斑点(油点と呼ばれるそうです)があります。

熊野古道の他の峠道でもよく見かけます。  
いにしえの旅人も、独特で愛嬌のある花に心を癒されていたのでしょう。